

## 令和6年度 シラバス

教科名	家庭		教科書	生活と福祉（実教出版）
科目名	生活と福祉	必修	副教材	
履修学年	3学年Ⅱ型	単位数		
<b>科目の目標</b>				
<p>家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、高齢者の自立生活支援と福祉の充実を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 高齢者の健康と生活、介護などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 高齢者の健康と生活、介護などに関する課題を発見し、高齢者の自立生活支援と福祉の充実を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 家族や地域の人々の豊かな生活の実現を目指して自ら学び、高齢者の生活の質の向上と自立生活支援に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>				
観点	<b>評価の観点の趣旨</b>			
知識技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて理解しているとともに、それらにかかる技能を体験的総合的に身に付けている。</li> </ul>			
思考判断表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人の一生を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から高齢者の生活の問題、家族・介護者の問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想、実践を評価・改善、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する方策を考察することができている。</li> <li>・ 高齢社会の現状と課題を考察し、自分の考えを的確に表現することができている。</li> </ul>			
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうと実践的しようとしている。</li> <li>・ 高齢者・福祉に関心や探求心を持ち、意欲的な態度で取り組むことができている。</li> <li>・ 高齢者の現状・課題を考え、QOLの向上に向けた取り組みを探究することができている。</li> </ul>			
<b>学習方法</b>				
<p>(1) 宿題や課題等の提出物は基本的にロイロノートで提出してもらいます。</p> <p>(2) グループワーク、ペアワークは、周囲と協力して実施して下さい。</p> <p>(3) 自分の考えを積極的に発表することはもちろんですが、他者の意見にも耳を傾けてください。</p>				

内容のまとめりごとの評価規準

科目：生活と福祉

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
1	第1章 健康と生活 第1節 健康に関する諸概念	・健康の概念を理解し、健康で安全な食生活を営む技能を身につけている。	・不健康の課題を考察し、その解決に向けて考察し、生活を工夫することができている。	・様々な人々と協働し、よりよい健康に向けて、主体的に取り組み、自分、家庭、地域の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。		
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	健康とは何か	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	1 時間	4 時間
(2)	QOLとは何か	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	1 時間	
(3)	健康の社会的決定要因と健康格差対策	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	1 時間	
(4)	単元のまとめ	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	1 時間	
1	第1章 健康と生活 第2節 ライフステージと健康管理	・健康で、安全・衛生に配慮した生活を営む技能を身につけている。	・ライフステージごとの健康問題を踏まえ、生活習慣病の予防など高齢期に至るまでの課題を発見し、その解決に向けて考察し、生活を工夫することができている。	・様々な人々と協働し、よりよい健康の構築に向けて、安全・衛生について主体的に取り組み、自分、家庭、地域の健康の充実・向上を図るために実践しようとしている。		
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	生涯を通した健康づくり	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	1 時間	6 時間
(2)	幼年期の健康	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間	
(3)	少年期の健康	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間	
(4)	青年期の健康	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間	
(5)	壮年期の健康	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間	
(6)	中年期の健康	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間	
(7)	高年(高齢)期の健康	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間	
(8)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	2 時間	
2	第2章 少子高齢化の現状と高齢者の特徴 第1節 少子高齢化の現状	・日本の高齢化の進展状況と人口減少について理解し、高齢社会に対応した生活を営む力を身に付けている。	・主体的に高齢社会の課題を考察することで、社会の問題を見出し、改善策を考察できている。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢社会の問題に主体的に取り組み、自分、家庭、地域の健康の充実・向上を図るために実践しようとしている。		
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	人口の少子高齢化	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間	2 時間
(2)	日本における高齢化率と高齢化の速度	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間	
(3)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間	
2	第2章 少子高齢化の現状と高齢者の特徴 第2節 家族・地域の変化	・日本の高齢化の進展状況と人口減少について理解し、高齢者の生活が変化している中、変化に対応して生活を営む力を身に付けている。	・主体的に高齢者の生活課題を考察することで、地域に応じた社会問題を見出し、必要とする福祉サービスを考え改善策を考察できている。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域に応じた高齢者の問題に主体的に取り組み、自分、家庭、地域の健康の充実・向上を図るために実践しようとしている。		
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
(1)	高齢者の暮らし方	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間	2 時間
(2)	高齢化と世帯構成の地域格差と福祉サービス	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間	
(3)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間	

2	第2章 少子高齢化の現状と高齢者の特徴 第3節 高齢者の心身の特徴	・加齢に伴う心身の変化と個人差について理解し、高齢者特有の心身の特徴と病気から、進行・悪化を防ぎ、安全で健康な生活を営むために必要な知識・技能を身に付けている。	・主体的に加齢に伴う心身の変化と個人差について理解し、高齢者特有の心身の特徴と病気から、進行・悪化を防ぐ生活を営むことができるよう、食事、運動、健康の面から考察できる。	・様々な人々と協働し、よりよい心身の構築に向けて、高齢者の特有の心身の変化の対応に主体的に取り組み、自分、家庭、地域の健康の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	高齢者の心身の特徴と病気	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間
(2)	個人差とエイジズム	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間
(3)	単元のまとめ・1学期期末考査	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	2 時間
2	第2章 少子高齢化の現状と高齢者の特徴 第4節 高齢者の病気	・加齢に伴う心身の変化と個人差について理解し、高齢者特有の心身の特徴と病気から、進行・悪化を防ぎ、高齢者特有の病気を早期発見するのに必要な知識・技能を身に付けている。	・主体的に加齢に伴う心身の変化と個人差、病気の症状について理解し、高齢者特有の心身の特徴と病気から、進行・悪化を防ぎ、健康な生活を営むことができるよう、食事、運動、健康の面から考察できる。	・様々な人々と協働し、よりよい心身の構築に向けて、高齢者の特有の心身の変化の対応に主体的に取り組み、自分、家庭、地域の健康の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	高齢者の恒常性機能	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間
(2)	高齢者の老年病	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間
(3)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
2	第2章 少子高齢化の現状と高齢者の特徴 第5節 高齢者に見られる主な疾患や症状	・加齢に伴う心身の変化と個人差について理解し、高齢者特有の心身の特徴と病気から、進行・悪化を防ぎ、高齢者特有の病気等を早期発見し、適切なコミュニケーション、対応するのに必要な知識・技能を身に付けている。	・主体的に加齢に伴う心身の変化と個人差、病気の症状について理解し、高齢者特有の心身の特徴と病気から、進行・悪化を防ぎ、健康な生活を営むことができるよう、食事、運動、健康の面から考察できる。 ・病気等の症状に応じた対応について理解し、望ましいコミュニケーションの方法、応対について考察できる。	・様々な人々と協働し、よりよい心身の構築に向けて、高齢者の特有の心身の変化の対応に主体的に取り組み、自分、家庭、地域の健康の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	麻痺	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.6 時間
(2)	聴覚障害	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(3)	視覚障害	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(4)	認知症	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	1 時間
(5)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
2	第2章 少子高齢化の現状と高齢者の特徴 第6節 高齢者の生活課題と施策	・高齢者の就労、機材介護等様々な面から生活課題について理解し、生活課題に対応するのに必要な知識・技能を身に付けている。	・主体的に高齢者の生活課題を考察し、健康で安全な生活を営むことができるよう、経済、介護、精神面についての施策を考察できる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者の生活課題の改善に取り組み、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	高齢者の生活課題	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	1 時間
(2)	高齢者に対する施策	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	2 時間
(3)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間

3	第3章 高齢者の自立支援 第1節 人間の尊厳	・ノーマライゼーションについて理解し、人間の尊厳を理解した関わりと社会福祉の実践に必要な知識・技能を身に付けている。	・主体的に高齢者・要介護者が尊厳のある生活を営むために、障壁を取り除く方法・施策を考察できる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者・要介護者の生活課題の改善に取り組み、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	人間の尊厳	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(2)	ノーマライゼーション	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(3)	ユニバーサルデザインとは	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	1 時間
(4)	障がいによる差別の解消と合理的配慮	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	1 時間
(5)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
3	第3章 高齢者の自立支援 第2節 高齢者介護の考え方	・介護予防の必要性を理解し、要介護者、介護者の心身の健康に向けた知識・技能を身に付けている。 ・家族介護の特徴・問題を理解し、介護者の負担を軽減させるための知識・技能を身に付けている。	・主体的に、介護・介護予防の必要性を理解し、要介護者、介護者の心身の健康に向けた取り組み、施策を考察できる。 ・家族介護の特徴・問題を理解し、介護者の負担を軽減させるための取り組み、施策を考察できる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者・要介護者の生活課題の改善に取り組み、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	介護予防から介護体制の確立まで	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	2 時間
(2)	単元のまとめ・2学期中間考査	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	2 時間
3	第3章 高齢者の自立支援 第3節 コミュニケーションと介護	・それぞれの障がい、疾病に応じたコミュニケーションの知識と技能を身に付けている。	・主体的に、それぞれの障がい・疾病に応じたコミュニケーションの必要性を理解し、要介護者、介護者の精神的な負担を軽減させるための取り組み、を考察できる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者・要介護者、介護者と適切なコミュニケーションに取り組み、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	言語障害・麻痺・聴覚障害・視覚障害	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	2 時間
(2)	認知症	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	2 時間
(3)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
4	第4章 高齢者線の法律と制度 第1節 社会保障・社会福祉のしくみ	・日本の社会保障制度のしくみを理解し、社会保障・福祉制度の必要性と知識、適切に利用出来る技能を身に付けている。	・主体的に、日本の社会保障制度の必要性を理解し、適切に利用出来るような様々な事例から考察し、実践できる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、社会保障制度を理解し、適切な場面で活用できるよう、事例から読み解き、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	社会保障・社会福祉制度とは	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(2)	社会保障・社会福祉制度の四つの領域	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(8)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
4	第4章 高齢者線の法律と制度 第2節 介護保険制度のしくみ	・介護保険制度のしくみを理解し、地域高齢者、要介護者、介護者が適切に適切に利用出来るよう、制度を説明し、選択・活用できる知識・技能を身に付けている。	・主体的に、介護保険制度のしくみを理解し、介護保険制度を適切に利用出来るような様々な事例から考察し、実践できる。また、介護保険制度の問題点を考察することができる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、介護保険制度を理解し、適切な場面で活用できるよう、事例から読み解き、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	介護保険制度とは	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	1 時間
(2)	介護保険制度のしくみ	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	1 時間
(3)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間

4	第4章 高齢者線の法律と制度 第3節 ささまざまな高齢者支援のしくみ	・高齢化の進行に伴い整備された法規・制度の目的を理解し、住宅制度・医療制度を活用できる知識・技能を身に付けている。	・主体的に、高齢者の住宅制度や医療制度等のしくみを理解し、高齢者が安全で健康に生活できるよう、制度を利用して生活を営むことを事例を通して考察できる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢化の進行に伴い整備された法規・制度について理解し、適切な場面で活用できるよう、事例から読み解き、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	サービス付き高齢者向け住宅制度	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.3 時間
(2)	後期高齢者医療制度	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間
(3)	バリアフリーの推進	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.2 時間
(4)	認知症高齢者対策	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間
(5)	虐待防止策	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間
(6)	高齢者支援の今後の展望	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	1 時間
(7)	単元のまとめ・2学期末考査	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
4	第4章 高齢者線の法律と制度 第4節 地域共生社会	・高齢化の進行に伴い整備された法規・制度の目的を理解し、高齢者が住み慣れた地域で生活出来るよう、法制度を活用できる知識・技能を身に付けている。	・主体的に、高齢者が住み慣れた地域で生活出来るよう法制度の活用を事例を通して考察できる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢化の進行に伴い整備された法規・制度について理解し、適切な場面で活用できるよう、事例から読み解き、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	地域包括ケアシステムによる高齢者支援	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間
(2)	複合的な課題を抱える支援困難ケース	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	0.5 時間
(3)	包括的支援対英による地域共生社会	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	1 時間
(4)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
5	第5章 介護の実習 第1節 体位変換	・体位変換の目的を理解し、ボディメカニクスを利用した、要介護者・介護者共に負担を軽減させ、安心、安全に介護技術を実践する知識・技能を身に付けている。	・主体的に安心安全な介護を実践できるよう、要介護者の立場を考えることができる。また、安心安全な介護が実践できるよう、理由を考察することができる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、要介護者・介護者双方が安心安全な介護を理解し、適切な場面で活用できるよう実習を通し、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	体位変換の意義と目的	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(2)	ボディメカニクスの基本原則	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.3 時間
(3)	ベッド上での体位変換	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(4)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
5	第5章 介護の実習 第2節 歩行介助	・高齢者の歩行の傾向を理解し、要介護者・介護者共に負担を軽減させ、安心安全な介護技術を実践する知識・技能を身に付けている。	・主体的に安心安全な介護を実践できるよう、要介護者の立場を考察することができる。また、安心安全な介護が実践できるよう、理由を考察することができる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、要介護者・介護者双方が安心安全な介護技術を理解し、適切な場面で活用できるよう実習を通し、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	歩行の意義と目的	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(2)	歩行補助具の種類と杖の長さの決め方	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(3)	歩行の方法	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.3 時間
(4)	手引き歩行の方法	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(5)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	0.5 時間

5	第5章 介護の実習 第3節 車いすの移乗・移動の介護	・移動・移乗の目的を理解し、要介護者・介護者共に負担を軽減させ、安心安全な介護技術を実践する知識・技能を身に付けている。	・主体的に安心安全な介護を実践できるよう、要介護者の立場を考慮することができる。また、安心安全な介護が実践できるよう、理由を考察することができる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、要介護者・介護者双方が安心安全な介護技術を理解し、適切な場面で活用できるよう実習を通し、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	移乗・移動の意義と目的	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.3 時間
(2)	車椅子の種類と名称	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(3)	車椅子の基本操作	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(4)	ベッドから車椅子への移乗方法	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(5)	車椅子からベッドへの移乗方法	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(6)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
5	第5章 介護の実習 第4節 食事の介護	・食事の意義と目的を理解し、要介護者の負担を軽減させ、安心安全な介護技術を実践する知識・技能を身に付けている。	・主体的に安心安全な介護を実践できるよう、要介護者の立場を考慮することができる。また、安心安全な介護が実践できるよう、理由を考察することができる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、要介護者が安心安全な介護技術を理解し、適切な場面で活用できるよう実習を通し、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	食事の意義と目的	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(2)	座って食べることの意味	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(3)	「食べる」という行為の過程	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(4)	誤嚥予防のための正しい姿勢	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(5)	食食用具の活用	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(6)	食事の意義と目的工夫	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(7)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	0.5 時間
5	第5章 介護の実習 第6節 衣服の着脱・清潔・排泄	・着脱・生活の保持について目的を理解し、要介護者が自分らしい生活ができるよう精神的なケアに関する知識・技能を身に付けている。 ・不潔・排泄による健康障害、褥瘡との関連を理解し、健康で安全な介護を実践できる知識・技能を身に付けている。	・主体的に安心安全な介護を実践できるよう、要介護者の立場を考慮することができる。また、安心安全な介護が実践できるよう、理由を考察することができる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、要介護者が安心安全な介護技術を理解し、適切な場面で活用できるよう実習を通し、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	衣服の着脱	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(2)	身体の清潔の介護	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(3)	排泄の介護	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(4)	褥瘡予防	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.5 時間
(5)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間

6	第6章 看護の実習	・家庭看護について目的を理解し、セルフケアができるよう家庭での健康管理、応急処置、救急対応に関する知識・技能を身に付けている。	・主体的に家庭看護を實踐できるような、生命徴候や応急処置、救急対応ができる。また、安心安全な介護が實踐できるような、その場に応じた対応の理由を推察・考察することができる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、家庭での最低限の救急対応、応急処置を理解し、適切な場面で活用できるような実習を通し、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	家庭看護の意味	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(2)	バイタルサインの見方	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.4 時間
(3)	口腔の清潔	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(4)	誤嚥と窒息	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(5)	転倒と骨折	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(6)	低温火傷	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(7)	熱中症	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(8)	高血圧と低血圧	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(9)	糖尿病	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(10)	単元のまとめ	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
7	第7章 生活支援	・支援を必要とする人が、その人らしく生活ができるよう、家事の支援について目的を理解した知識・技能を身に付けている。	・主体的に、支援を必要とする人が、その人らしく生活ができるよう必要な支援は何かを考察し対応することができる。	・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活支援の目的を理解し、適切な場面で活用できるような実習を通し、自分、家庭、地域高齢者の生活の充実・向上を図るために実践しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	生活支援の考え方	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.2 時間
(2)	レクリエーション	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	提出物・行動観察	0.8 時間
(3)	高齢者福祉施設の見学	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	1 時間
(4)	ボランティア活動への参加	ワークシート	ワークシート	提出物・行動観察	1 時間
(5)	単元のまとめ・学年末考査	ワークシート 考査	ワークシート 考査	提出物・行動観察	1 時間
合計時数					70 時間